

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	GLP尼崎IVプロジェクト	階数	地上4F
建設地	兵庫県尼崎市道意町6-36-1	構造	S造
用途地域	工業地域、法22条指定区域	平均居住人員	340 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年10月 予定	評価の実施日	2022年7月11日
敷地面積	14,196 m ²	作成者	東急建設株式会社 関西支店
建築面積	7,377 m ²	確認日	2022年7月14日
延床面積	28,768 m ²	確認者	東急建設株式会社 関西支店



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.4

LR のスコア = 3.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	積極的に耐用年数の長い建材を用いたり、設備の更新が容易に行えるよう計画的に工法の検討、材料の検討が行われており環境配慮した計画としている。	その他 特になし
Q1 室内環境	対象外	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし
LR1 エネルギー	・ BPI m0.8未満 ・ B E I m0.6以下	LR3 敷地外環境 ・ LCCO ₂ 排出率が一般的な建築と同等である。 ・ 適切な量の自転車置場、駐車スペースを確保している。
Q2 サービス性能	・ 空調ダクトの更新における屋外露出配管やビッド内配管・支持金物はステンレス製を用いている ・ 設備配管において2種以上にB以上を使用しEは不使用 ・ 階高のゆとりにおいては3.9m以上確保している。	
LR2 資源・マテリアル	・ 節水型水栓、節水型便器を用いている。 ・ リサイクル材を3品目以上を用いている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される